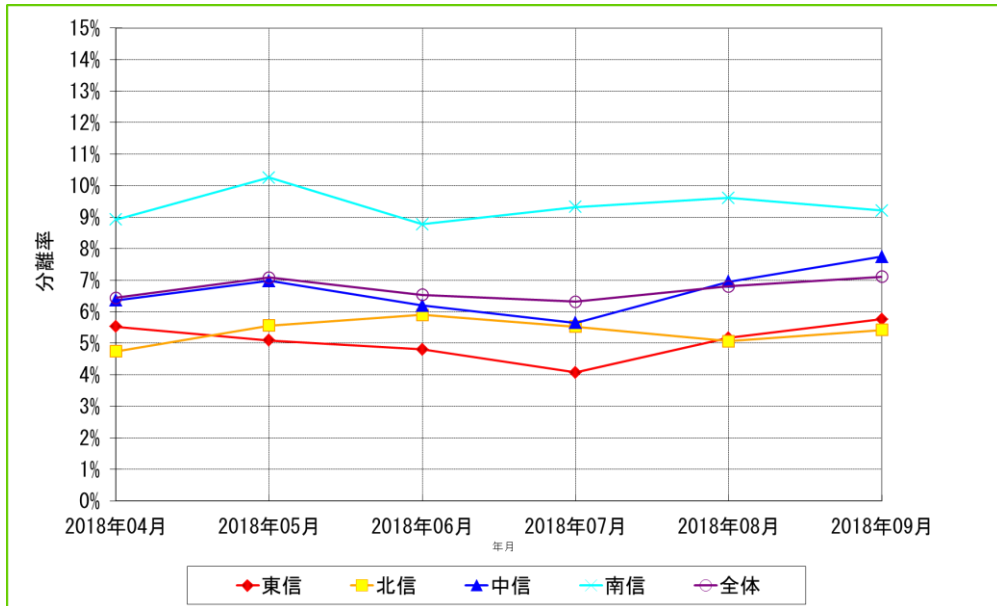


# 長野県各地区の耐性菌分離率

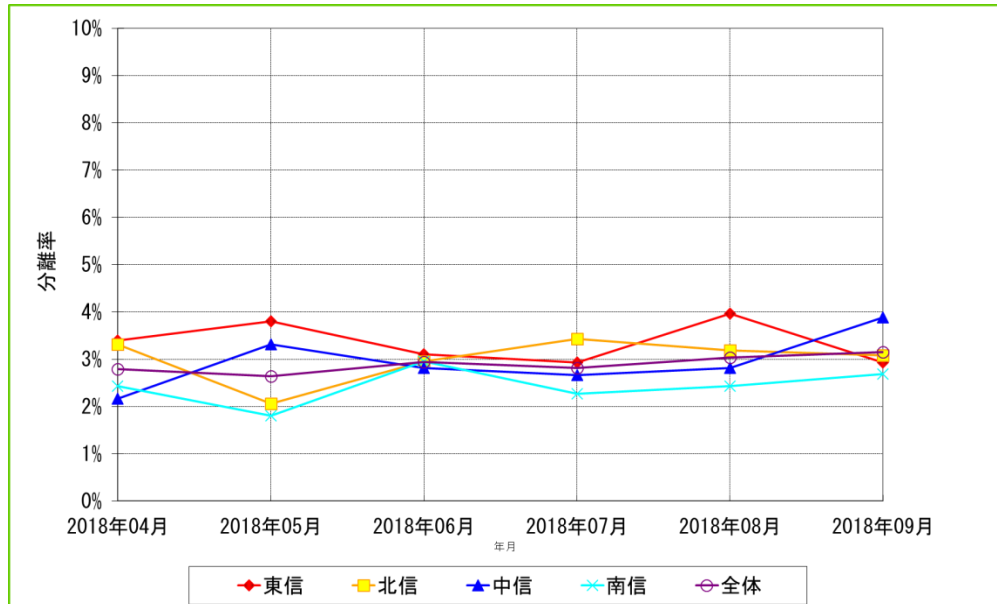
- 対象期間 : 2018年4月～2018年9月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2018年10月22日
- 集計対象施設数 : 59施設

## メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)



	2018年4月			2018年5月			2018年6月			2018年7月			2018年8月			2018年9月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	940	52	5.53%	1001	51	5.09%	1000	48	4.80%	1057	43	4.07%	1083	56	5.17%	955	55	5.76%
北信 計	1478	70	4.74%	1602	89	5.56%	1526	90	5.90%	1574	87	5.53%	1601	81	5.06%	1494	81	5.42%
中信 計	1336	85	6.36%	1475	103	6.98%	1386	86	6.20%	1505	85	5.65%	1425	99	6.95%	1290	100	7.75%
南信 計	1401	125	8.92%	1444	148	10.25%	1426	125	8.77%	1545	144	9.32%	1561	150	9.61%	1411	130	9.21%
全体 計	5155	332	6.44%	5522	391	7.08%	5338	349	6.54%	5681	359	6.32%	5670	386	6.81%	5150	366	7.11%

## 第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2018年4月			2018年5月			2018年6月			2018年7月			2018年8月			2018年9月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	940	32	3.40%	1001	38	3.80%	1000	31	3.10%	1057	31	2.93%	1083	43	3.97%	955	28	2.93%
北信 計	1478	49	3.32%	1602	33	2.06%	1526	45	2.95%	1574	54	3.43%	1601	51	3.19%	1494	46	3.08%
中信 計	1336	29	2.17%	1475	49	3.32%	1386	39	2.81%	1505	40	2.66%	1425	40	2.81%	1290	50	3.88%
南信 計	1401	34	2.43%	1444	26	1.80%	1426	42	2.95%	1545	35	2.27%	1561	38	2.43%	1411	38	2.69%
全体 計	5155	144	2.79%	5522	146	2.64%	5338	157	2.94%	5681	160	2.82%	5670	172	3.03%	5150	162	3.15%

# 長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間 : 2018年4月～2018年9月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2018年10月22日
- 集計対象施設数 : 59施設

## 多剤耐性緑膿菌(MDRP)

	2018年4月			2018年5月			2018年6月			2018年7月			2018年8月			2018年9月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	940	1	0.11%	1001	0	0.00%	1000	0	0.00%	1057	0	0.00%	1083	0	0.00%	955	0	0.00%
北信 計	1478	0	0.00%	1602	1	0.06%	1526	1	0.07%	1574	1	0.06%	1601	1	0.06%	1494	0	0.00%
中信 計	1336	0	0.00%	1475	0	0.00%	1386	1	0.07%	1505	1	0.07%	1425	1	0.07%	1290	0	0.00%
南信 計	1401	0	0.00%	1444	0	0.00%	1426	0	0.00%	1545	0	0.00%	1561	0	0.00%	1411	0	0.00%
全体 計	5155	1	0.02%	5522	1	0.02%	5338	2	0.04%	5681	2	0.04%	5670	2	0.04%	5150	0	0.00%

## 抽出条件・統計処理

- ・対象期間の入院患者を対象とする。
- ・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。
- ・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数)÷(検体提出患者数)]×100(%)
- ・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。  
(過去のレポートデータと異なることがあります、ご了承ください。)

## 信州インфекションコントロールサーベイランスシステム(SICSS) 耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	MPIPCが“R”の <i>Staphylococcus aureus</i> (またはCFXがディスク拡散法で“R”)、又は選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC ≧ 4μg/mL	MPIPC ≦ 10mm CFX ≦ 21mm
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	下記条件をすべて満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系が“R” ・アミカシンが“I”か“R” ・フルオロキノロン系が“R”(LVFX、CPFXのいずれか)	IPM・MEPM ≧ 8μg/mL AMK ≧ 32μg/mL LVFX ≧ 8μg/mL CPFX ≧ 4μg/mL	IPM、MEPM ≦ 15mm AMK ≦ 16mm LVFX ≦ 13mm CPFX ≦ 15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが“I”か“R”、又はCAZが“R”の <i>Escherichia coli</i>	CTX ≧ 2μg/mL CTRX ≧ 2μg/mL CFPM ≧ 16μg/mL CAZ ≧ 16μg/mL	CTX ≦ 25mm CTRX ≦ 22mm CFPM ≦ 17mm CAZ ≦ 17mm